

6月中下旬出荷ペンタスの品種特性および夏季の露地適応性評価

岡澤立夫・山本陽平
(園芸技術科)

【要約】「ハニークラスタ ディープローズ, ビーブライト レッド, F₁バタフライ ラッキースター ピンク」は, ポットでのパフォーマンスと露地定植後の適応性に優れ, 夏花として有望である。

【目的】

ペンタスは初夏以降の花壇の定番品目で, 2020 東京大会の夏花として生産者や種苗会社からの関心が高い。現在, 様々な花色や花型の品種が発売されており, 夏季の需要期でのさらなる利用拡大が期待されている。そこで, 6月中下旬出荷作型のポット栽培での品種特性および露地定植後の適応性を調査し, 夏花として有望な品種を明らかにする。

【方法】

2018年2月22日に市販播種用土(商品名:TM-2)を充填した288穴セトレイに22品種(表1)を播種し, 展開葉が4枚時に3.5号黒ポリ鉢へ1本植えて鉢上げした。定植用土は標準用土(赤土:腐葉土:ピートモス=5:3:2)とし, 基肥は用土100Lあたり分量でN=54g, P₂O₅=158g, K₂O=54gを施用した。試験区は1区30鉢の2反復とした。露地への定植は7月2日に, 1区4株2反復で株間30cm, 条間45cmで行った。露地には, 基肥として10aあたりみのり堆肥2t, 苦土石灰200kg, 化成8号100kg, ロング(100日タイプ)70kgを施用した。生育・開花調査はポットが6月20日, 露地が定植約50日後の8月22日に実施した。

【成果の概要】

1. 「F₁グラフィティ ホワイト, ピンク, F₁バタフライ ラッキースター バイオレット, ピンク」は, 株張が24.5cm以下と小さく, 「ビーブライト」シリーズとF₁グラフィティ」シリーズは, 株高が20cm前後でコンパクトであった。花径は「ビーブライト リップステイック」と「F₁グラフィティ ローズ」で2.2cmと大きかった。供試品種のうち, 「F₁グラフィティ バイオレット」の平均開花日が最も早く, 5月30日であった。「ビーブライト レッド」など株高が小さく, 節間長が5.5cm以下で花首が伸びにくく, 変動係数が小さい品種が入賞している傾向にあった(表1)。
2. 8月下旬の時点で, 「F₁バタフライ」シリーズの中には, 株張が60cm以上, 株高が50cmと他と比べ大きくなる品種が多かった。一方, 「ビーブライト, F₁グラフィティ」シリーズは株高が40cm以下とコンパクトにまとまる品種が多かった。「ハニークラスタ, ビーブライト」シリーズと「F₁バタフライ」シリーズの一部品種では, 7月から8月にかけて開花し夏季の露地適応性が高かった(表2)。

【残された課題・成果の活用・留意点】

夏花利用での品種特性を明らかにするため, 来年度はキンギョソウで同様の試験を実施する。

表1 供試品種の生育・開花特性（ポット）

品種名	種苗 会社	株張 (cm)	変動係数 (%)	株高 (cm)	変動係数 (%)	花径 (cm)	節間長 (cm)	平均開花日 (月日)	入賞 品種
ハニークラスタールレッド	シ	26.7	6.4	22.4	8.9	1.9	5.6	6月11日	
ハニークラスタールホワイト	シ	25.1	9.5	25.2	5.6	2.0	7.6	6月6日	
ハニークラスタールピンク	シ	28.0	7.4	22.6	6.5	1.7	5.9	6月8日	
ハニークラスタールディープローズ	シ	27.5	8.6	20.3	8.4	2.0	5.5	6月4日	○
ビーブライトルレッド	シ	28.9	8.8	19.1	5.6	1.9	4.9	6月8日	○
ビーブライトリップスティック	シ	25.5	6.1	20.9	23.1	2.2	5.7	6月6日	
ビーブライトルホワイト	シ	28.5	9.3	20.7	5.0	2.0	6.3	6月7日	
ビーブライトルピンク	シ	25.5	5.4	19.0	3.4	2.0	5.3	6月7日	○
F ₁ グラフティ ラベンダー	タ	28.4	8.8	26.0	15.2	1.9	7.4	6月12日	
F ₁ グラフティ ホワイト	タ	24.0	7.8	19.4	5.4	1.8	6.5	6月8日	
F ₁ グラフティ ピンク	タ	22.1	6.1	19.7	10.0	2.1	5.5	6月1日	○
F ₁ グラフティ ローズ	タ	27.7	8.6	19.6	11.8	2.2	5.7	6月10日	
F ₁ グラフティ ブライトレッド	タ	25.2	6.7	20.3	4.7	1.9	5.7	6月2日	
F ₁ グラフティ バイオレット	タ	28.3	8.9	19.5	8.3	1.9	4.2	5月30日	
F ₁ バタフライ レッド	ミ	27.5	9.6	26.4	2.6	1.9	9.4	6月3日	
F ₁ バタフライ ディープローズ	ミ	27.4	5.9	25.6	5.6	1.9	6.9	6月3日	
F ₁ バタフライ ディープピンク	ミ	29.0	7.7	22.6	5.5	2.0	6.7	6月6日	
F ₁ バタフライ オーキッド	ミ	26.2	12.1	26.8	11.8	2.0	5.8	6月4日	
F ₁ バタフライ ライトラベンダー	ミ	28.5	8.1	26.3	6.3	2.0	7.1	6月4日	
F ₁ バタフライ ラッキースター バイオレット	ミ	24.5	7.4	21.6	7.8	1.8	4.1	6月2日	
F ₁ バタフライ ラッキースター ピンク	ミ	24.1	8.7	18.7	4.9	2.0	4.8	6月3日	○
ギャラクシー パープルスター	ミ	26.7	6.3	22.5	8.2	1.9	6.5	6月1日	

a) シ:シンジェンタジャパン(株), タ:タキイ種苗(株), ミ:ミヨシグループ

b) 第60回東京都野菜・花き種苗改善審査会の結果(2018年6月19日実施)

表2 供試品種の適応性評価（露地）

品種名	株張 (cm)	株高 (cm)	7月28日		8月27日		露地適応性 ^c
			花占有率 ^a (%)	開花評価 ^b	花占有率 (%)	開花評価	
ハニークラスタールレッド	56.2	44.2	23.5	◎	20.2	◎	○
ハニークラスタールホワイト	55.9	46.3	16.9	○	17.9	○	○
ハニークラスタールピンク	58.2	44.4	11.0	△	11.4	△	
ハニークラスタールディープローズ	49.0	40.8	22.3	◎	17.9	○	○
ビーブライトルレッド	53.0	39.7	16.0	○	28.3	◎	○
ビーブライトリップスティック	48.5	32.4	16.2	○	15.2	○	○
ビーブライトルホワイト	54.9	38.1	19.9	○	17.8	○	○
ビーブライトルピンク	50.4	37.0	13.7	△	22.1	◎	
F ₁ グラフティ ラベンダー	52.9	43.4	14.6	△	27.5	◎	
F ₁ グラフティ ホワイト	38.0	26.0	12.2	△	8.7	×	
F ₁ グラフティ ピンク	44.8	37.9	8.5	×	17.6	○	
F ₁ グラフティ ローズ	51.8	42.4	9.0	×	21.9	◎	
F ₁ グラフティ ブライトレッド	52.0	36.3	13.3	△	21.2	◎	
F ₁ グラフティ バイオレット	46.1	29.0	24.7	◎	6.4	×	
F ₁ バタフライ レッド	58.0	52.4	11.4	△	17.2	○	
F ₁ バタフライ ディープローズ	65.5	56.3	13.8	△	30.1	◎	
F ₁ バタフライ ディープピンク	61.9	52.9	6.2	×	24.0	◎	
F ₁ バタフライ オーキッド	53.8	45.0	11.1	△	18.6	○	
F ₁ バタフライ ライトラベンダー	62.2	48.4	8.8	×	28.7	◎	
F ₁ バタフライ ラッキースター バイオレット	52.1	39.6	21.9	◎	25.0	◎	○
F ₁ バタフライ ラッキースター ピンク	44.2	36.0	16.0	○	17.4	○	○
ギャラクシー パープルスター	50.7	35.8	7.4	×	10.4	△	

注)株張, 株高は, 8月22日に調査したデータ

a) 花占有率は, 60cm角の中で花が占める面積の割合を photoshop CS6 で画像解析することで算出

b) 開花評価は, ×:10%より小さい, △:10%以上15%未満, ○:15%以上20%未満, ◎:20%以上とした。

c) 露地適応性は, 7月28日と8月27日の開花評価がいずれも◎あるいは○であるものを「○:露地適応性あり」とした。